

V字回復に向けた新事業展開チャレンジ支援業務に係る 公募型プロポーザル方式等事業者選定委員会 議事要旨

1. 日時及び場所

日時：令和4年3月28日（月曜日）10時00分から12時00分

場所：マイドームおおさか4階 会議室1

2. 審査方法

あらかじめ定められた審査基準（公募要領に記載）に基づき、4名の選定委員会委員が企画提案公募参加資格の審査を行い、資格適合者について、書類審査及びプレゼンテーション審査を行った上で、100点満点で総合評価を行った。最終的に選定委員の合議で評価し、評価点数の合計が基準点を上回る最高得点の提案者を最優秀提案事業者として選定した。

3. 議事概要

《提案状況》

・提案事業者：2事業者【採択予定者数：1者】※申込順

A 提案者：一般社団法人 大阪中小企業診断士会

B 提案者：公益財団法人 大阪産業局

《審査方法及び審査基準の確認》

- ・公募要領記載の審査基準に基づき採点
- ・書類審査、プレゼンテーション審査、採点を経て集計
- ・集計結果を参考に、合議の上、最優秀提案事業者を決定
- ・府施策への協力と価格点は、事務局で事前に採点（各委員にて確認・審査）

《書類審査・プレゼンテーション審査》

・書類審査に数分、プレゼンテーション審査に15分、採点に10分（時間は約）

《主な質問内容》

- ・インプットワークショップ・セミナーの内容・集客方法について
- ・伴走支援と事務局の執行体制、他の支援機関との連携について
- ・伴走支援する50事業者の選定基準（経営者の資質等）及び判断、当該事業者のベネフィット、小規模事業者への対応、推薦支援機関以外の支援について
- ・提案金額（謝金・一般管理費）の積算根拠について
- ・800事業者以上への横展開に係るコミュニティの形成について
- ・本事業のKPI（活動指標）、事業期間終了後の目標設定について

「最優秀提案事業者の決定」

書類審査及びプレゼンテーション審査の結果を踏まえ、選定委員会委員が合議制により評価点を決定したところ、「公益財団法人大阪産業局」が採択基準（60点）を超える最高点を獲得した。事業遂行能力等にも問題がないため、同団体を最優秀提案事業者として選定した。

（評価点及び提案金額）

最優秀提案事業者	総合評価点 （100点満点）	企画提案部分 （85点満点）	価格等提案部分 （15点満点）	提案金額 （税込）
公益財団法人大阪産業局	88.8点	73.8点	15点	43,016,952円

「講評での主な委員意見」

- ・A提案者の熱意は伝わったが、提案内容に具体性が欠けていた。一方、最優秀提案事業者の内容は、まとまってはいるが汎用的な印象を受けた。いずれも完全に説得力のある提案内容ではない中、相対的に見ると最優秀提案事業者の提案が優れていた。
- ・A提案者は実績の豊富など期待でき、「らしさ」の出る事業実施が可能。
- ・支援後の提案内容、他団体との連携に関して、最優秀提案事業者のほうが優れていた。
- ・最優秀提案事業者には、選定や支援のさらなる工夫を凝らし、事業実施していただきたい。

4. 選定委員会委員（敬称略）

所属・職名等	氏名	選定理由
大阪経済大学 経営学部教授	江島 由裕	経営学を専攻する経験から、企業経営全般に関する調査・研究を通じた専門的知識を有しており、インプットワークショップ・セミナーの効果が期待できる手法、50事業者の選定方法、伴走支援を実施する支援機関との連携等の体制整備について、より有効な提案を審査。
一般社団法人 大阪府中小企業診断協会 理事	桑山 政明	中小企業診断士の経験から企業の経営支援・経営革新に精通しており、インプットワークショップ・セミナーの効果が期待できる手法、50事業者の選定方法、伴走支援を実施する支援機関との連携等体制整備、支援の経過や成果の見える事例集の作成、横展開のための手法、Webサイトの内容を審査。
一般社団法人 大阪府中小企業診断協会	林 寛	
日本公認会計士協会 近畿会 （坂口公認会計士事務所）	坂口 健太	公認会計士の経験から企業の経営・財務に精通しており、提案者の財務状況を審査。